

事業所名	haguすその		児童発達支援 支援プログラム		作成日	2026年	3月	1日
法人理念	笑顔と感謝の輪を作る							
事業所理念	1. 愛情いっぱいハグをして心の豊かさ、穏やかさを大切にする 2. 自ら伸びていこうとする力を最大限育めるサポートと環境づくり 3. 子ども達のもう一つの家の様な温もりある場所の提供							
支援方針	児童福祉法、児童発達支援ガイドラインに基づき、第一に安全保育に心がけ、伸び行く児童の限りなき将来を信じ、健康で意欲的な活動をさせ、自分も他人も大切に出来る児童を育てる							
営業時間	9時	0分	13時	0分	送迎実施の有無	あり	なし	
	支援内容		具体的内容			該当する活動		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 ・健康の増進 リハビリテーションの実施 基本的な生活スキルの獲得 構造化等により生活環境を整える 	【できるを増やすから遊び】 ・生活リズムを整える ・一人でトイレに行けるようになる ・衣類の着脱ができるようになる ・食事がとれるようになる（偏食が和らぐ） ・話や指示を聞こうとすることができるようになる ・適切に行動をきりかえられるようになる			<ul style="list-style-type: none"> 健康視診 小集団活動（朝の会、主活動・散歩・帰りの会等） トイレトレーニング 着替え ・食事 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動、動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動、動作の補助手段の活用 身体の移動能力の向上 保有する感覚の活用 感覚の補助及び代行手段の活用 感覚の特性（感覚過敏や鈍麻）への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 発達や能力に合わせた歩行訓練 ・特性に配慮した環境設定 位置覚の意識づけ（自分の手足、顔、背中や腹部等の位置の把握と協調運動） 姿勢保持や上肢、下肢の運動、動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持と、強化 姿勢の保持や各種の運動、動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具等の補助手段を活用 自力での身体移動や歩行、歩行器や車椅子による移動など、日常生活に必要な移動能力の向上 保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚を十分に活用できる遊び 感覚や認知の特性（感覚過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整 			<ul style="list-style-type: none"> 20分sports（コーディネーショントレーニング） 模倣動作、サーキットトレーニング、トランポリンやバランスボール等の体幹を整えるあそび、粗大運動等々 スポーツリズム リトミック ムーブメント ptによる個別療育 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 感覚や認知の活用 知覚から行動への認知過程の発達 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 数量、大小、色等の習得 認知の偏りへの対応 行動障害への予防及び対応 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す 環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を促す 物の機能や属性、形、色、音、が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図る 数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得 認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援、こだわりや偏食に対する支援 			<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達、特性に合わせたプリント学習 ものの形や色を見比べる練習等を行い習得を目指す コーディネーショントレーニング 模倣動作、サーキットトレーニング、トランポリンやバランスボール等の体幹を整えるあそび、閉眼での呼吸、デュアルタスク、ストップスタート otによる個別療育（微細運動：手先指先能力の向上を図る） 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 受容言語と表出言語の支援 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 指さし、身振り、サイン等の活用 読み書き能力の向上の為の支援 コミュニケーション機器の活用 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な物事や体験と言葉の意味を結びつける等により体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援 話した言葉や各種の文字、記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなどの言語を受容し表出する支援 個々に配慮された場面における人との相互作用を通して共同注意の獲得を含めたコミュニケーション能力の向上 指さし、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるように支援 障害の特性に応じた読み書き能力の向上 各種の文字、記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に活用。 			<ul style="list-style-type: none"> STIによる個別療育 動作ことばカード 2語文作ろうカード パス、電車ストップゲーム 個々の興味や得意、好みに合わせたコミュニケーション手段 日常を共にし、様々なやりとりの中で信頼関係を深める 文字を読む、書くためのここに合わせた教材を使用した個別療育 活動を通して考え、どのような態様でも発声を促す 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメント（愛着行動）の形成 模倣行動の支援 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 一人遊びから協同遊びへの支援 自己の理解とコントロールの為の支援 集団への参加への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲と安定した関係を形成 遊び等を通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援 感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴あそびを通して徐々に社会性の発達を支援 周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行あそびを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したルールを守って遊ぶ共同遊びを通して社会性の発達を支援 大人を介在して自分のこと、できないことなど、自分の行動の特徴を理解すると共に気持ちや情動の調整を支援 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援 			<ul style="list-style-type: none"> 象徴あそび ごっこあそび、見立てあそび、つもりあそび等々 並行あそび 他児と同じ空間で同じ玩具を使いながら自分の世界観で遊ぶ 協働あそび ブロック、積木、ままごと、ごっこあそび等、複数の子どもが共通の目的のために協力して遊ぶ ソーシャルスキルトレーニング ことばの言い換えあそび・いいとこさがし・いいとこ言い合いっこ 		
家族支援	ご家族が子育てに関する悩みや困難を安心して相談できる環境を整え、家族の心理的サポートや必要な情報提供を行う			移行支援		併用幼稚園・保育園、進学先の学校や特別支援学校、相談支援事業所のそれぞれの相談支援員と共にご家族の意向を実現できるよう連携し、情報共有と実践を繰り返して成長をサポートする		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 課外活動での関り・地域の防災訓練へ参加 就労支援サポートこねくとの販売を通して良好関係の構築 等々 			職員の質の向上		【オンライン研修参加】児発管のまなび場・こくちーずプロの療育分野研修・療育のみかた 子ども発達支援研究会等々 【3か月に1度の職員研修】研修報告と情報共有・ディスカッション・実践計画の作成 【虐待研修】年4回 【社内研修】スキルUP・チームビルディング		
主な行事等	【季節の行事】●入所・進級・進学式 ●hagu sports Day（運動会） ●連足（放デイ） ●SUMMER Festival ●課外活動（夏休み期間の放デイ） ●作品展（児発） ●クリスマス音楽会 ●餅つき大会 ●伝承遊び ●七草がゆ ●花餅作り ●節分・豆まき ●バレンタインクッキー作り ●ひな祭り ●チャレンジャー認定式（修了式） 【毎月の行事】●誕生会 ●避難訓練							